



令和2年3月31日

令和2年度北海道開発事業費

(小樽開発建設部実施分)の概要について

令和2年度北海道開発事業費（小樽開発建設部実施分）について、別紙のとおりお知らせします。



【問合せ先】	国土交通省	北海道開発局	小樽開発建設部	
	全体	広報官	田中 邦彦	(0134-23-9910)
	河川関係	工務課長	佐々木 博一	(0134-33-0525)
	道路関係	道路計画課長	瀬能 博之	(0134-23-5229)
	港湾・水産関係	築港課長	平良木 映光	(0134-23-5205)
	農業関係	農業開発課長	西山 弘昭	(0134-23-9634)



令和2年度

北海道開発事業費の概要
(小樽開発建設部実施分)

令和2年3月

小樽開発建設部

目 次

I 令和2年度 小樽開発建設部事業費総括表	1
II 小樽開発建設部関係事業概要(事業別)	
治水事業	2
道路事業	3
港湾整備事業	6
農業農村整備事業	7
水産基盤整備事業	8

令和2年度 小樽開発建設部事業費総括表

(事業費)

(単位：百万円)

事 項	予 算 額	備 考
治 水	897	
道 路	22,780	
港 湾 整 備	2,187	
農 業 農 村 整 備	2,650	
水 産 基 盤 整 備	1,875	
合 計	30,389	

注) 1. 治水には都市水環境整備を含む

2. 農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない

3. 四捨五入の関係で計と内訳が一致しない場合がある

治水事業

治水事業は、一級河川尻別川（直轄管理延長 24.2km）の河川整備を実施します。

令和2年度は、強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤を形成するためのインフラ整備・老朽化対策や、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づくハード・ソフト対策の推進を図り、農林水産業や観光等を担う地域である「生産空間」の保持・形成を促進します。

河川改修では、平成30年7月豪雨や、北海道胆振東部地震等最近の災害に鑑み実施された重要インフラの緊急点検を踏まえ、甚大な人命被害等が生じるおそれがある区間における河道掘削等の水位低下対策を実施するとともに、水防災意識社会の再構築に向け、迅速な避難につながる河川情報の提供などのソフト対策を推進します。

河川維持修繕では、河道や河川管理施設の機能を確保するため、管理区間において堤防管理、水閘門等維持管理、河川巡視等を継続して実施します。




河道掘削



治水事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要
一般河川改修	尻別川	河道掘削等
河川維持修繕	尻別川	堤防管理、水閘門等維持管理、河川巡視等

川へ行こう！ 川を楽しもう！



かわたび ほっかいどう

KAWATABI HOKKAIDO

北海道総合開発計画のもと、川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境等、川に関する情報を効果的に発信するとともに、地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたびほっかいどう」プロジェクトを推進しています。

道路事業

1. 食料供給基地としての持続的発展及び世界水準の観光地の形成を目指す地域社会の形成

○ 広域分散型の地域構造を支える道路ネットワークの形成

北海道内外の人流や物流の拡大、地域・拠点間の連携を確保するため、高規格幹線道路等のネットワークの構築を推進します。

- ・国道5号 倶知安余市道路（倶知安～共和） 延長 11.5km
- ・国道5号 倶知安余市道路（共和～余市） 延長 27.6km



国道5号 倶知安余市道路（共和～余市）
（（仮称）登川大橋架設状況）

○ 「シーニックバイウエイ北海道」の推進

ドライブ観光を推進する「シーニックバイウエイ北海道」において、地域の魅力ある道路景観が観光目的となるよう、秀逸な道について、ドライブ観光客への情報発信・誘導、景観の重点的保全を行うなど、地域と協働した取組を推進します。

小樽開発建設部は、管内の「支笏洞爺ニセコルート」の活動と連携した取組を推進します。



国道230号、国道276号3町合同草刈り
（国道276号京極町更進ビューポイントパーキング状況）

○ 北海道におけるサイクルツーリズムの推進

世界水準のサイクルツーリズム環境の実現に向けた「北海道サイクルツーリズム推進方針」を踏まえ、令和2年度においては、地域や道路管理者等が連携し、安全で快適な自転車走行環境の創出、サイクリストの受入環境の改善及び情報発信等の取組を実施します。



ニセコ除雪ステーションサイクル拠点
（国土交通省道路局社会実験状況）

2. 強靱で持続可能な国土の形成

○ 道路の防災・減災対策

地震・津波による被害や社会的影響を最小限に抑えるため、代替性確保のための高規格幹線道路等の整備や緊急輸送道路上の橋梁の耐震補強、道路斜面や盛土等の防災対策を推進します。また、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」については、令和2年度が最終年度となることから、対策が期間内に完了するよう努めるとともに防災・減災、国土強靱化に向けた取組を引き続き推進します。

- ・ 国道5号 倶知安余市道路（倶知安～共和） 延長 11.5km（再掲）
- ・ 国道5号 倶知安余市道路（共和～余市） 延長 27.6km（再掲）
- ・ 国道5号 塩谷防災 延長 1.5km
- ・ 国道229号 島牧防災 延長 6.1km
- ・ 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策



国道5号 塩谷防災
（（仮称）塩谷トンネル施工状況）

○ 冬期交通の安全確保と暴風雪災害時におけるきめ細かな地域支援

安全で円滑な冬期道路交通の確保を図るため、気象状況や交通状況等を踏まえて、適切なタイミングで除排雪作業を実施します。また、関係機関で組織されている道路防災連絡協議会で相互の連携強化を図るとともに、地方公共団体への支援のため除雪機械の貸付やリエゾン※の派遣による災害関連情報の共有等の支援体制構築について継続的に実施します。

（※重大な災害の発生または発生のおそれがある場合に情報収集等を目的として地方公共団体へ派遣する職員）

○ 道路施設の老朽化対策

道路施設が有する機能を長期にわたって確保するため、点検及び計画的・効率的な維持管理を図り、適切な老朽化対策を推進します。

○ 交通安全対策の推進

事故データ、地域の声やビッグデータを活用した分析により、事故の危険性が高い区間を抽出して重点的な対策を実施する事故ゼロプランを推進するとともに、高速道路の暫定2車線区間については、正面衝突事故対策としてワイヤロープの設置を計画的に推進します。

（※事故ゼロプラン：交通事故の危険性が高い区間である「事故危険区間」の交通事故対策の取組）

- ・ 国道5号 朝里交差点改良
【2020(R2)年度新規事業化】
- ・ 国道229号 余市地区交差点改良、他3箇所
- ・ 国道230号 喜茂別事故対策
- ・ 国道276号 蕨岱国富停車場線交差点改良
- ・ 国道393号 小樽真栄交差点改良
【2020(R2)年度新規事業化】



国道230号 喜茂別事故対策
（楓橋架設状況）

○ **i-Constructionの推進**

社会資本の着実な整備や道路除雪などの確な維持管理を行っていくため、建設現場や除雪現場での効率化・省力化に向け、ICTの全面的な活用などi-Constructionを推進し、生産性向上とともに建設産業の担い手確保を図ります。

小樽開発建設部は、国土交通省においてi-Constructionの取組を先導する「i-Constructionモデル事務所」として位置づけられており、倶知安余市道路にて3次元データの活用やICT等の新技術の導入を推進します。



国道5号 倶知安余市道路（共和～余市）
（i-Construction現場説明会状況）

○ **無電柱化の推進**

道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から、無電柱化推進計画に基づき、電線管理者と連携して無電柱化を推進します。

- ・ 国道5号 倶知安地区電線共同溝、小樽花園電線共同溝、ニセコ電線共同溝【2020(R2)年度新規事業化】
- ・ 国道229号 余市駅前電線共同溝

道路事業の概要

路線名	主要事業	
国道5号	高規格幹線道路の整備	倶知安余市道路（倶知安～共和） 倶知安余市道路（共和～余市）
	防災対策	塩谷防災
	無電柱化の整備	倶知安地区電線共同溝、小樽花園電線共同溝 ニセコ電線共同溝【2020(R2)年度新規事業化】
	交通安全対策	朝里交差点改良（小樽市）【2020(R2)年度新規事業化】
	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁、トンネル、横断歩道橋）
国道229号	防災対策	島牧防災
	無電柱化の整備	余市駅前電線共同溝
	交通安全対策	歌棄路肩改良（寿都町） 余市地区交差点改良（余市町） 宮丘交差点改良（共和町）
	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁、トンネル、シェッド、流雪溝）
国道230号	交通安全対策	喜茂別事故対策（喜茂別町）
	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁）
国道276号	交通安全対策	蕨岱国富停車場線交差点改良（共和町）
	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁）
国道337号	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁）
国道393号	交通安全対策	小樽真栄交差点改良（小樽市）【2020(R2)年度新規事業化】
	老朽化対策	道路構造物修繕（橋梁）

港湾整備事業

港湾整備事業では、観光先進国の実現や産業を支える物流ネットワークの機能強化及び安定性確保を図るため、重要港湾の小樽港及び石狩湾新港、地方港湾の岩内港の整備を行います。

小樽港では、クルーズ船の受入環境の整備及び老朽化対策としての岸壁改良や港内静穏度の向上を図るための防波堤改良、石狩湾新港では、港内静穏度の向上や航行船舶の安全性の向上を図るための防波堤整備、また、岩内港では、老朽化対策としての防波堤改良を進めます。



石狩湾新港北防波堤ケーソン進水状況



岩内港本港地区防波堤改良状況

港湾整備事業の概要

事業区分	港湾名	地区名	事業の概要
港湾改修事業	<重要港湾> 小樽港	本港地区 中央地区	北防波堤改良 水深 10m岸壁改良
	石狩湾新港	本港地区	北防波堤
	<地方港湾> 岩内港	本港地区	船入瀬防波堤改良

農業農村整備事業

農業農村整備事業では、地域の食料供給力や産地収益力を向上させ農林水産業の持続的発展を図るため、国営緊急農地再編整備事業「ニセコ地区」を実施し、農地の土地利用の再編、担い手への農地利用集積を行う区画整理を進めるとともに、双葉ダムをはじめとする用水施設の整備や用水再編を行う国営かんがい排水事業「中後志地区」に着手します。

また、防災・減災、国土強靱化のための緊急対策として必要な整備を行います。



農地の区画整理工事の実施状況

農業農村整備事業の概要

事業種別	地区名	関係町村名	受益面積	計画概要
国営緊急農地再編整備事業	ニセコ地区	ニセコ町	1,490ha	区画整理 1,490ha
国営かんがい排水事業	中後志地区	京極町 倶知安町 共和町	2,893ha	ダム改修 1か所 頭首工改修 1か所 用水路改修 5条
国営総合農地防災事業 (防災情報ネットワーク事業)	双葉地区 共和地区 北後志地区 余市地区	(双葉ダム) (共和ダム) (落合ダム) (余市ダム)	—	防災・減災、国土強靱化のための緊急対策 1式

水産基盤整備事業

水産基盤整備事業では、イカ釣り漁船の陸揚げ拠点、スケトウダラ、ホッケ等の沿岸漁業の生産・流通拠点、また、周辺海域で操業する漁船の避難拠点として重要な役割を担う第3種古平漁港、美国漁港、寿都漁港及び第4種余別漁港の整備を実施しています。

古平漁港では、災害発生後の緊急物資輸送及び水産業の早期再開に資する耐震強化岸壁や衛生管理に対応した屋根付き岸壁等の整備、美国漁港では、衛生管理に対応した屋根付き岸壁や泊地の増深整備、寿都漁港では、港内静穏度向上のための防波堤の改良、ホタテ養殖漁業の衛生管理対策及び作業効率向上のための岸壁・護岸等の整備を実施します。また、漁港施設の機能を保全するため、美国漁港の航路浚渫を実施します。



古平地区 水深 3.5m 岸壁整備状況



寿都地区 北防波堤整備状況

水産基盤整備事業の概要

事業区分	地区名	事業の概要
特定漁港漁場 整備事業	古平地区 (第3種古平漁港)	外郭施設：東防波堤(改良) 係留施設：水深 5.0m 岸壁(耐震)(改良) 水深 3.5m 岸壁(改良) 輸送施設：道路(改良)
	美国地区 (第3種美国漁港)	水域施設：水深 4.0m 泊地 係留施設：水深 4.0m 岸壁(改良)
	寿都地区 (第3種寿都漁港)	外郭施設：北防波堤(改良)、護岸(南) 水域施設：水深 3.5m 泊地、水深 3.0m 泊地 係留施設：水深 3.5m 岸壁(南)、水深 3.0m 岸壁(南) 輸送施設：道路護岸(南)
	北海道第3種及び第4種 漁港地区	【美国漁港】 水域施設：水深 5.0m 航路(補修)